

広告

あさひ

第 120 号
2023年 3月 1日
発行 旭・太田地区市民協議会
会長 名畑 元貴
編集 市民協議会事務局 広報部会
事務局 東岸和田市民センター内
(お問合せ先) TEL.072-428-6711

1月8日(日)午前9時より葛城グラウンドにて旭・太田地区市民協議会主催「たこあげ大会」を開催いたしました。

この日は朝早くから公私ご多忙にもかかわらず大阪府議会の垣見議員、岸和田市議会の京西議員、同じく岸和田市議会の岩崎議員、岸和田市の市民環境部の谷口部長、岸和田市の自治振興課の宇野課長に来賓としておこしいただきました。

もともと風揚げというのは平安時代に中国から伝わったとされており、「イカ揚げ」と呼ばれていました。江戸時代になり、武士や貴族の間だけではなく庶民にも爆発的に広がり、しかし事故に繋がりが危険だという事で幕府からイカ揚げ禁止令が出されました。その際に庶民が「これはイカではなくタコだ」と言い訳をしたのが、風揚げの由来だそうです。

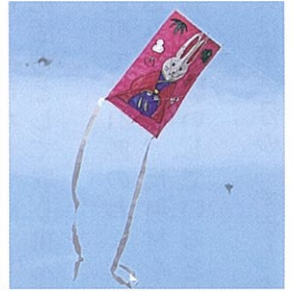
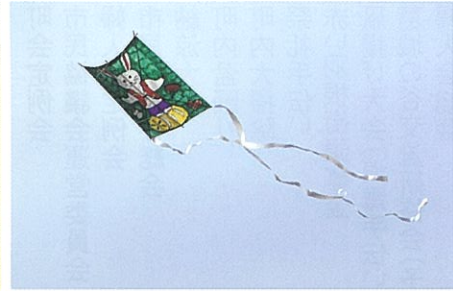
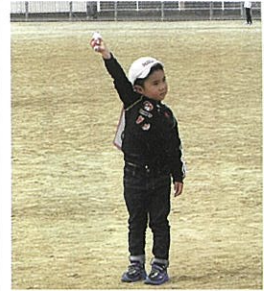
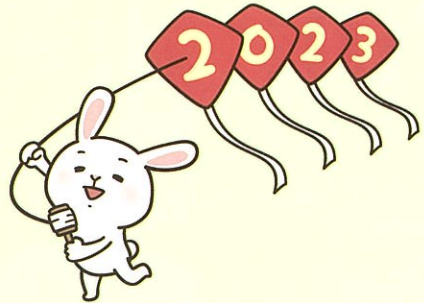
幸いにも今回の風揚げ大会は、禁止令を出すまでの密にもならず、誰かと誰かがぶつかった糸が絡まったなどのトラブルもなく済みまし

た。それはそれで良かった。最後には大会開催にあたり、参加されました皆様、早朝からの準備、片付けと長時間にわたるご協力いただいた各団体の皆様、審査員をして下さった皆様に心よりお礼申し上げます。寒い中本当にありがとうございました。

(文化部会)

新春たこあげ大会

イカ揚げならぬ
タコ揚げ?!



名畑市民協会長



令和5年1月8日、晴天のもと市民協議会主催による新春風揚げ大会がかつらぎグラウンドで開催されました。

幼児から一般までたくさんの方々が鬼デザイン風の風や思考をこらした風、それぞれ個性が光る自慢の風を手作りし、ご参加くださいました。

大会当日は天候にも恵まれ風あがり日和といった陽気の中、子供も大人も走りまわり風には少し苦戦しながらも元気いっぱい楽しんでいました。

昔懐かしい遊びが今もなお変わらず継承している事が改めて大切な事だと感じました。これからも変わらず子供達に伝えていける様な行事を続けていって欲しいと思います。また来年もたくさんの方の地域の方々に参加して頂きたいです。

最後になりましたが、寒い中、早朝からお手伝い頂きました子供会指導員の皆様、又、本大会の運営に携われた各種団体の皆様、本当にご苦労様でした。

旭・太田連合子供会

会長 芝 直行

たこあげ大会成績表

<幼児>		<高学年>	
1位	浮穴 さん (畑町)	1位	高橋 さん (流木町)
2位	渡辺 さん (畑町)	2位	芝 さん (流木町)
3位	川上 さん (畑町)	3位	吉田 さん (畑町)
特別賞	中瀬 さん (流木町)	特別賞	丸吉 さん (流木町)
<低学年>		<一般>	
1位	八野 さん (作才町)	1位	八野 さん (作才町)
2位	芝 さん (流木町)	2位	小川 さん (太田町)
3位	川上 さん (畑町)	3位	畠山 さん (畑町)
特別賞	大植 さん (太田町)		



広告
募集中

広告

広告

団体だより

畑町婦人会 村田 由香

【活動報告】

- 毎月 市民協議会運営委員会
- 6月 波多神社清掃
- 7月 旭・太田地区納涼大会
- 8月 町内清掃(公民館)
- 9月 婦人会親睦会
- 10月 波多神社清掃
- 11月 赤い羽根街頭募金(サンエー)
- 12月 町内清掃(公民館)
- 波多神社清掃
- 1月 たこあげ大会・婦人会新年会
- 2月 葛城の谷交流研修会(予定)
- 3月 波多神社清掃(予定)
- 婦人会総会(予定)

作才町婦人会 大橋 和子

【活動報告】

- 毎月 町内定例会(2日)
- 市民協議会運営委員会
- 各月 埋立てゴミ回収
- 4月 第一回婦人会定例会
- 町会館清掃
- 町総会
- 6月 町内一斉清掃
- 7月 第二回婦人会・町会館清掃
- 10月 祭礼後の清掃
- 11月 赤い羽根街頭募金
- 12月 たこあげ大会受付
- 1月 葛城の谷交流研修会(予定)
- 2月 婦人会総会(予定)
- 3月 食事会(予定)

土生町婦人会 西口 朱美

【活動報告】

- 毎月 町会定例会
- 市民協議会運営委員会
- 5月 婦人会定例会
- 5月 市民協議会総会
- 7月 納涼大会
- 8月 町内盆踊り
- 9月 町内大掃除
- 10月 祭礼手伝い
- 赤い羽根街頭募金
- 1月 風揚げ大会(消毒手伝い)
- 2月 葛城の谷交流研修会(予定)
- 3月 婦人会総会

今年度も皆様のご支援ご協力のおかげで無事に一年を終える事ができました。ありがとうございます。現在15名の会員数ですが、今年後は高齢化に伴い、先細りになっていく不安を抱えているのが現状です。引き続き活動が続いていく為に、新しく加入していただける方を募集しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も皆様にご協力いただきありがとうございます。コロナの影響で十分な活動が出来たとは言えませんが、収束したら、以前の様に懇親会や日帰り旅行など楽しい行事も再開していきたいと思っています。今後とも婦人会活動をあたたくご支援くださいますようお願いいたします。

今年度も皆様のご協力のおかげで無事一年を終えることができました。新型コロナウイルスの影響で、例年通りの活動は控えましたが、少しずつ活気をとり戻しつつあります。皆様、婦人会の活動に参加してみませんか。会員募集中です。いつでもお待ちしておりますので、よろしくお願いいたします。

町会だより

行遇町町内会

会長 名畑 元貴

行遇(ゆきあい)町は2000年にできた町です。近くに行遇堂というお堂があることから名付けられました。「阿間河の村」と呼ばれていた昔、近隣の住民が会合を開いたり行事の際の待ち合わせ場所に使っていた、いわばコミュニティの象徴とも言えるお堂です。住民相互のふれあいを大切にするこの町にふさわしい名前です。」と緑地公園横の町内の入口看板に書かれています。そのコミュニティの中心にあるのが町内会だと思っています。

行遇(ゆきあい)町は2000年にできた町です。近くに行遇堂というお堂があることから名付けられました。「阿間河の村」と呼ばれていた昔、近隣の住民が会合を開いたり行事の際の待ち合わせ場所に使っていた、いわばコミュニティの象徴とも言えるお堂です。住民相互のふれあいを大切にするこの町にふさわしい名前です。」と緑地公園横の町内の入口看板に書かれています。そのコミュニティの中心にあるのが町内会だと思っています。

行遇町では昨年、「わんわんパトロール」を立ち上げました。これは散歩しながら、花に水やりをしながら子どもたちを見守るという「ながら防犯」のひとつで犬の散歩をしながら防犯意識を持ってもらうというものです。希望者に「わんわんパトロール」と書かれた反射材を配布して犬の首輪かバッグにつけてもらって、いつもの散歩をしてみたいです。その際、たとえば不審者や徘徊者をみかけたら110番、倒れている人を見かけたら119番、時間があれば登下校の子どもたちの見守りをしってもらうなど町の様子に気を配りながら無理のない範囲



この「わんわんパトロール」は全国にあり大阪では豊中市、八尾市、堺市などで誰でも出来る防犯活動として取り組んでいます。行遇町では21匹のわんわんの申込みがあり、反射材を渡して活動をお願いしているところ。写真は第一号の「すずちゃん」です。

青少年指導員活動報告

校区長 赤田 正次

日頃より青少年指導員の活動にご理解ご協力を頂きありがとうございます。私たち旭・太田校区青少年指導員が所属しています。岸和田市青少年指導員協議会は、設立から60周年を迎えました。これを記念し、昨年11月26日(土)、南海浪切ホールにて60周年記念式典が開催され、旭・太田校区の指導員もその式典に出席させていただきました。

式典の前半、第一部では桜台中学校合唱部のみなさんによる「青少年指導員のうた」が斉唱されました。その清らかな歌声に私たち指導員の心が癒されました。式典の後半、第二部では岸和田市内の高等学校ダンス部のみなさんによるダンスパフォーマンスが披露されました。力強く躍動感のあるダンスに私たち指導員は元気をもらいました。浪切ホールの舞台の子供たちは、まさにこれからの岸和田を担う主役であり、観客

席にいる私たち指導員が子供たちを見守り、そして未来を託すという、子供たちと指導員がともに歩むというひとつのシーンが式典のメッセージであったように感じました。

校区での活動報告ですが、昨年10月に旭小学校、太田小学校での運動会で自転車整理をさせていただきました。また、今年の1月8日(日)の新春たこあげ大会に参加させていただきました。依然として新型コロナウイルス感染症感染拡大の懸念が続くという状況でしたが、地域の子どもたちの見守りと交流の機会をいただき、活動をさせていただき、感謝申し上げます。

また1月9日(月・祝)の成人の日には南海浪切ホールにて岸和田市成人式が開催され、青少年指導員は場内誘導係として旭・太田校区からも参加し、お手伝いさせていただきました。



青少年非行化防止運動

12月4日(日)の午後2時から4時にかけて、東岸和田市民センターにおいて「令和四年度第二回青少年非行化防止運動」が開催されました。

この取り組みは、その時々における青少年の社会問題等について、講演会や啓発運動を実施することで、多くの方々に「現状の問題点」等を知っていただき、「青少年の非行防止」に繋がっていく事を目的としています。

また、旭小学校・辻下辰巳校園長、太田小学校生活指導・大野裕司様、土生中学校生活指導・藤井勇太郎様から「学校報告」として各学校の現状報告に加え、「たて横の連携」「正しい生活習慣」「思いやり運動」など幅広い内容の講演をして頂きました。

青少年部会では、「地域が一体となって青少年の健全育成に取り組む」との基本方針のもと、今後とも様々な取り組みを行って参りたいと考えておりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。(青少年部会)

